

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立天下茶屋幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

- ・本年度の幼稚園の自己評価結果は妥当である。
- ・全ての取り組みについて、保護者アンケート結果が、今年度の目標を大きく超えて達成しており、評価できる。今後も教職員間の連携を大切に、公立幼稚園の幼児教育活動を推進してほしい。

2 年度目標ごとの評価

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 保護者アンケート調査で、「幼稚園は、安全に関する指導・実践に取り組んでいる」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で、「子どもは、安全に関する意識をもつようになった」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で、「子どもは、幼稚園に喜んで通っている」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である

- ・安全・安心につながる防犯・防災・交通等の教育や訓練を保護者と一緒に取り組んでいる様子が見られた。
- ・子どもの実態把握を教職員全体で行い、安心して園生活を過ごせるように取り組んだことで自己発揮している姿が見られた。
- ・次年度は、保護者も参加しての避難訓練の実施を検討いただきたい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 保護者アンケート調査で「幼稚園は、遊びを通して、意欲や探求心・好奇心をもつように取り組んだ」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「子どもは、体を動かして遊ぶことが好きである」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で、「子どもは、基本的な生活習慣が身についた」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である

- ・遊びを通して学ぶ教育をしてくれていると感じている。
- ・広い園庭での遊びの興味や関心が広がり、真似たり、挑戦したりする意欲的な姿に繋がった。
- ・毎月の保健指導で家庭でも手洗い、うがい、早寝早起き、朝ご飯を食べるなど意識できるようになった。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 保護者アンケート調査で「幼稚園は、絵本や物語などに興味関心をもてるよう教育活動に取り組んだ」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「子どもは、絵本や物語などに興味関心をもつようになった」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で、「幼稚園は、いろいろな人に親しみ、あこがれや思いやりの気持ちがもてるよう取り組んだ」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で、「幼稚園は、地域や家庭に子どもの姿や育ちなど幼稚園の教育活動を発信している」の項目の「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する割合を、80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である

- ・家庭でも絵本を読む時間が増えたり、きょうだいにも影響が見られたり、幼稚園が本に親しむきっかけになっている。
- ・小学校教職員との交流の機会を工夫されたことは、新たな一歩となっていくのではないか。
- ・少人数の良さを生かした保育の工夫が見られた。一人一人に丁寧にかかわってくださり、個々の育ち、クラスの育ちと保護者にも知らせてくれたことで安心感につながった。

3 今後の幼稚園の運営についての意見

- ・幼稚園に在籍する外国にルーツのある子どもや保護者とのコミュニケーションや幼稚園教育を進めるにあたり、言葉の壁が課題であるのではないか。今後も行政や地域・保護者・他校種等と連携し、子どもたちが安全・安心につながる様々な取り組みを邁進されることを期待する。